

# 令和2年度 自己評価結果

認定こども園横山きのみこども園

1. 園の教育・保育理念 令和2年5月23日(園長・保育士評価)

最初は小さな『きのみ』一粒です。そえが大地に根付き、やがて大きな木に育ち、ひとつひとつ個性豊かな『きのみ』をつけ、実りのときを迎えます。それぞれに実った『きのみ』は一粒一粒旅立ちそれぞれ大地に根付き、生命の繰り返しを行います。やがて林になり森になる。横山には、豊かな環境・人材が揃っています。人の成長の大切な乳幼児期をこの豊かな環境の中で、人とかかわりを持ちながら、豊かに育ち実りあえますよう、小さな一粒から大きな実りの繰り返しがこの横山の地区の中で連続と続き、認定こども園横山きのみこども園が子や親がかかわるすべての人々が地域とともに育ちますことを願い、認定こども園横山きのみこども園としています。

保育理念 1. ソーシャルインクルージョンを保育の基調とする園であること。 2. 子どもの最善の利益を最優先する園であること。 3. 地域から信頼され、ぬくもりのある家庭的な保育を提供すること。 4. 地域の人たちが必要とする子育て支援に努めること。 5. すべての職員が教育・保育を充実するための研鑽活動に励むこと。

## 2. 本年度の主たる目標と計画

- ・幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改訂部分を十分に理解し、本園の教育・保育計画策定においても保育教諭及び職員が共通認識をもって取り組めるようになること。
- ・自己評価結果項目を評価して振り返るだけでなく、保育教諭及び職員が共通理解を持ち、使ってみることで、その共通性や考え方の違いに気づき、職員間の対話が始まるよう活用する。
- ・保育教諭としての専門性に関する研修に参加し、自分なりの幼児教育観、保育観について客観的に見つめる力を身につける。

## 3. 評価項目と取組状況

	評価項目	取組状況
1	園の保育理念・教育・保育方針の理解	すべての保育教諭が園の教育・保育方針を理解し、共通認識を持てるよう、園長を中心として定期的に研修会を設けた。
2	幼保連携型認定こども園教育・保育要領の理解	要領、特に6歳までに育みたい10の姿について外部講師を招き、園内研修の中で理解を深めることができた。
3	教育・保育計画の作成	教育・保育計画は要領における5領域のねらいに沿って幼児の実態などを十分考慮して作成している。
4	健康と安全への配慮	新型コロナウイルス関係の厚労省・大阪府・和泉市等からの情報収集を行うとともに、拡大防止のための研修にも取り組み、保護者への情報提供を積極的に行った。 園内において園児・職員が咳エチケットや手指消毒を徹底するとともに、日々の施設内消毒にも取り組んだ。 年間を通して、不審者を想定した避難訓練を行うとともに、安全管理マニュアルの周知を職員会議等を通して行った。
5	指導とかかわり	子どもたちの心持を大切に、言葉で表現できない心情を受け止めるように、一人一人に寄り添って保育を行っている。
6	保育教諭および職員同士の協力と連携	指導上配慮を要する幼児については、園の教職員全体でよく話し合い、共通認識をもって指導するとともに、小学校等とも連携を密にして取り組むことができた。
7	専門家としての能力・良識・義務	園では平常より、より高度な専門知識や技能を身につけるよう、積極的に研修に参加している。
8	情報の発信と受信	個々の子どもの様子は直接保護者と話しをしたり、電話、れんらくノート等で伝え合っている。
9	守秘義務の遵守	園の個人情報保護方針(特定個人情報を含む)を遵守し、プライバシーに関する情報が外部に出ないよう、園長が日ごろから注意を喚起している。
10	クレームへの対処の仕方	ホームページに苦情処理窓口を設けるとともに、申し出のあった苦情の内容を公開している。

## 4. 全体としての評価結果と今後の課題

幼保連携型教育・保育要領 への理解が深まり、園の指導計画 への応用もできるようになりつつあるが、前回 改訂された要領のうち、特に6歳までに育みたい10の姿を常に描きながら年間の指導計画の作成に取り組んだ。今年度においては、年明けの1月から新型コロナウイルスの流行にともない、園児を感染から守るため、国・府・市からの情報収集に取り組むとともに、マスクの着用等の咳エチケットや園児・職員における手指消毒の徹底を行った。特に、止むを得ず外部から施設に入る場合には、検温やアルコール消毒への協力をお願いするとともに、日々の業務として施設内の消毒を行った。今後も継続して、園児を新型コロナウイルスから守るための施策を継続する必要がある。更には、専門家としての能力(教育・保育技術)については、年間を通しての研修に進んで参加をし、自己啓発に努めたが、今後も継続して子育て相談等、子育て支援のための技術を磨き、地域の子育て支援に対応する必要がある。